

プログラム等使用許諾契約書

本ソフトウェア製品のインストールを開始する前に下記の「プログラム等使用許諾契約書」をよくお読みください。インストールを開始した時点で本契約に同意したものとさせていただきます、本契約書に規定された範囲内において、株式会社D T S が提供するソフトウェア製品、一部のハードウェア製品、マニュアルのすべての製品（以下プログラム等という）に関する使用権を許諾します。

1. 使用許諾
 - (1) お客様は下記の行為をすることはできません。
 - a. プログラム等の使用権譲渡または再使用の許諾。
 - b. プログラム等の関連資料等の複製、または占有の移転。
 - c. プログラム等の機密もしくは知識の漏洩。
 - d. お客様が指定した単一コンピュータ以外のコンピュータにおけるプログラム等の使用。クラウドライセンスの場合は、1 ライセンスにつきお客様が指定した 3 台のコンピュータ以外のコンピュータにおけるプログラム等の使用、複数台のコンピュータにおけるプログラム等の同時使用。
 - e. プログラム等のリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル。
2. 著作権
 - (1) プログラム等、一切の製品の著作権は、メーカ提供データ以外は納入後においても「株式会社D T S」に帰属します。
 - (2) お客様がプログラム等に改良を加え、もしくは改作した場合、その結果についての権利は当然「株式会社D T S」に帰属し、お客様はこの結果について、第三者に譲渡、使用権の設定、使用許諾、占有の移転をすることはできません。
 - (3) プログラム等の一切の製品で提供されている部材データや画像データの著作権は、提供各メーカに帰属します。お客様がそれらのデータを加工・改変することによって同一性を害しなおかつ加工・改変後のデータを対外的に使用する場合は、著作権者である各メーカに直接許諾を得るものとします。
3. 品質保証
 - (1) 「株式会社D T S」はお客様に対し、プログラム等がマニュアル等に記載された仕様通りであることを保証し、指定した機械、設置条件の下において仕様通りに作動することを保証します。
 - (2) プログラム等が物理的な欠陥によって前項通り作動しないときは、本契約後 60 日間に限り無償の技術サービスを行うものとします。
 - (3) プログラム等の不具合が天災、第三者による行為、その他の事故、お客様自身による故意または過失、誤用その他により生じた場合には、「株式会社D T S」は保証の責任を負いません。
 - (4) 上記(2)にもとづく技術サービスにもかかわらず、「株式会社D T S」の責によることが明らかな欠陥により、プログラム等が仕様通りに作動しないときは、お客様の支出した費用等につきその損害賠償の責に任ずる場合があります。ただしその最高限度額は、いかなる事由があっても実際にお客様がプログラム等を購入するために支払った金額を超えないものとします。
 - (5) 「株式会社D T S」はお客様に対し、プログラム等の性能または特定目的への適合性について、明示あるいは黙示たるを問わず、何らかの保証をするものではありません。お客様がプログラム等の使用により被ったデータの喪失、逸失利益およびこれにより生じた派生的損害について一切の責任を負わないものとします。
4. 期間
 - (1) 本契約は、解除されるまで有効とします。お客様は、プログラム等およびすべての複製物を破棄することにより、本契約を解除することができるものとします。お客様が本契約上の条件に従わなかった場合は、「株式会社D T S」は、本契約を解除することができるものとします。上記の通り契約が解除された場合は、お客様は、プログラム等およびお客様が保持する複製物を、全て破棄することに同意するものとします。
5. お客様の個人情報について
 - (1) 「株式会社D T S」は、本プログラムの使用許諾または使用中に際し、お客様の氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス等の個人情報(*1)を収集します。
本製品の提供によって得られたお客様の個人情報(*1)に関して、本製品および関連製品のバージョンアップ情報管理と供に、お客様のサポート情報管理、マーケティングリサーチにのみ使用するものとし、利用目的の範囲内で委託先に預託する場合および法令に基づいて提供する場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、第三者に開示いたしません。

(*1)：お客様の個人情報については、「株式会社D T S」が直接ご提供を受けたものおよび、販売委託先各社にご提供を受けたものを含みます。

(2)「株式会社D T S」の個人情報の取扱いに関する苦情、お客様自身の個人情報についての開示・訂正・削除のご依頼については、表面に記載のお問合せ先までご連絡ください。

なお、お客様ご自身のご請求により「株式会社D T S」にご提供いただいた個人情報を削除した場合には「株式会社D T S」からのお知らせやサービスがご提供できない場合がありますのでご了承ください。

(3)「株式会社D T S」の個人情報保護に関する取り組みは(<https://www.dts.co.jp/csr/p.html>)をご覧ください。

6. 準拠法 本契約は、日本国内法に準拠いたします。

7. 特約条件 お客様が下記オプションのいずれかを利用される場合、当該オプションに対応する別紙に定める条件が本契約に追加して適用されます。

オプション	別紙
V-Ray オプション	別紙 1
ROOV for housing 連携オプション	別紙 2
VR プレゼンゲートウェイ連携オプション	
Spacely 連携オプション	
許容応力度計算オプション Version3.0	別紙 3
AI 連携オプション	別紙 4

【2026 年 3 月 31 日制定】

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1
エンパイヤビル 8 階
株式会社D T S

【別紙 1】

V-Ray は、「Chaos Software 社」が開発・販売するグローバルイルミネーションに対応したレンダリングエンジンです。V-Ray のすべての知的財産権は「Chaos Software 社」に帰属します。V-Ray オプションをご利用する場合に限り、お客様には以下の内容が、追加して適用されます。

(1) 禁止事項

お客様は下記の行為をすることはできません。

- a. V-Ray Runtime Redistributable の複製（法が許可する保管用またはバックアップ用複製は除く）。
- b. リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、その他のコードを逆アセンブルする試み、ソースコードや V-Ray Runtime Redistributable の基本的なアルゴリズムを再構築、発見、再使用、改造しようとする試み。但し、契約上の禁止にもかかわらず、法によって許可されている限度内においてはこの限りではありません。
- c. V-Ray Runtime Redistributable の派生物の作成、翻訳、適用、編集、その他の変更。
- d. 第三者に対する V-Ray Runtime Redistributable の配布、販売、サブライセンス、レンタル、貸付け、リース、寄付、共有、無償提供。
- e. Dongle の複製。
- f. V-Ray Runtime Redistributable の一部を分離した V-Ray Runtime Redistributable の使用、および、本ソフトウェア製品から分離した V-Ray Runtime Redistributable の使用。
- g. V-Ray Runtime Redistributable から著作権やその他の所有権に関する通知を除去または変更すること。
- h. 第三者の知的財産権やその他権利を侵害する方法で V-Ray Runtime Redistributable の使用すること。
- i. SOFTWARE または Chaos Software 社に損害をもたらす可能性がある違法、不正、及び誤解を与える、非倫理的な習慣や活動に参加すること。
- j. 取得ライセンス数を超える、V-Ray Runtime Redistributable のライセンスを同時使用すること。

(2) 免責・無保証

- a. 「株式会社D T S」および「Chaos Software 社」は、V-Ray レンダリングエンジンに起因する障害については、一切の責任を負いません。
 - b. 「株式会社D T S」および「Chaos Software 社」は、法の許す最大限の範囲において、明示的であれ黙示的であれ、いかなる種類のすべての保証、条件、表明（法令、慣習、使用等の理由に関わらず）について、一切の責任を負いません。上記の免責を制限することなく、V-Ray レンダリングエンジンの性能、機能不全、エラーフリー、精度、信頼性、完全性、あるいは、V-Ray レンダリングエンジンが将来に渡り「株式会社D T S」の商品及び他のソフトウェアと互換性、あるいは、欠陥や不良が是正されるというようなおお客様の期待に応えることを保証しません。いかなる上記の事項も、契約上の制限によって排除、制限、修正することのできない法律によって暗示される可能性がある保証や条件の効力を制限するものではありません。
- c. いかなる場合においても、「株式会社D T S」および「Chaos Software 社」は V-Ray レンダリングエンジンの使用に対し、いかなる損失、損害、クレーム、コスト、その他すべて（偶発的、特殊的、間接的、結果的、懲罰的な損害、事業中断による損害、利益・収入・事業・データの喪失を含むがこれらに限られない）に関して、たとえ当該損失、損害、クレーム、コストの可能性について通知をうけた場合であっても（直接的にも間接的にも）、一切の責任を負いません。
- d. 「株式会社D T S」および「Chaos Software 社」は、V-Ray レンダリングエンジンの成果物を通じてアクセスされるコンテンツに起因する責任に関して、一切の責任を負いません。

【別紙２】

ROOV for housing 連携オプション、VR プレゼンゲートウェイ連携オプション、または Spacely 連携オプション（以下併せて「当オプション」という）をご利用する場合に限り、お客様には以下の内容が、追加して適用されます。

（１） 禁止事項

お客様は下記の行為をすることはできません。

- a. 当オプションを利用して出力したデータを、「株式会社D T S」が指定していないソフトウェアまたはサービスに使用すること。
- b. 当オプションを利用して出力したデータを、加工、分析、編集、統合その他の利用をすること。
- c. 当オプションを利用して出力したデータを、第三者（お客様の子会社、関連会社を含む）に開示、提供、漏えいすること。但し、「株式会社D T S」の書面による事前の承諾を得た場合においてはこの限りではありません。

（２） 無保証

- a. 当オプションを利用して出力したデータは、正確性、完全性、安全性、有効性、第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないこと等を保証するものではありません。

（３） 責任

- a. 「株式会社D T S」は、当オプションを利用して出力したデータの利用等に関連してお客様もしくは第三者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
- b. お客様は、当オプションを利用して出力したデータの利用等に関連して第三者との間で紛争、クレーム、または請求（以下「紛争等」という）が生じた場合には、直ちに「株式会社D T S」に対して書面により通知するものとし、自己の責任および費用負担において、当該紛争等を解決するものとします。

（４） その他

- a. 「株式会社D T S」は、お客様に対し、当オプションを利用して出力したデータの利用が本契約の条件に適合しているか否かを検証するために必要な対応を求める場合があります。

【別紙 3】

許容応力度計算オプション Version3.0（以下「本オプション」という）をご利用する場合にかぎり、お客様には以下の内容（以下「本オプション条項」という）が、追加して適用されます。本オプションには、製造元「によって提供されているアップデートも含まれます。本オプション条項に同意されない場合、「株式会社D T S」はお客様に本オプションのインストールまたは使用のいずれも許諾できません。

オプションライセンス

本オプション、及び関連資料（マニュアル、ヘルプその他関連するすべての資料）は、製造元または「株式会社DTS」の知的所有物であり、日本国著作権法及び著作権に関する条約をはじめ、国際条約及びソフトウェアが使用される国の適用法、その他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本オプションは使用許諾されるもので、販売されるものではありません。お客様には、本オプション条項で許諾される本オプションの使用権以外は何らの権利も発生しません。

(1) ライセンスの許諾

本オプション条項は、お客様に対し以下の権利を許諾します。

a アプリケーションソフトウェア

本オプション条項に従って、お客様に対し本オプションを使用する非独占的な権利を許諾します。

- i. お客様は本オプション 1 本につき、お客様がお持ちのコンピュータ 1 台に限りご使用する権利が許諾されます。
- ii. お客様は本オプション、及びライセンス認証に関する情報、及び関係資料の譲渡、貸与、第三者への再使用許諾はできません。また本契約上の地位を第三者に譲渡することはできないものとします。

b 権利の帰属

本オプション条項に特に記載されていない権利はすべて製造元によって留保されます。

(2) その他の権利と制限

a 利用の条件

本オプションを構造設計業務の中で使用することは、構造技術者の計算に要する時間を節約する利点を持っていますが、建築物の構造性能を向上させるものではありません。

本オプションによるデータの作成、計算方法の選択、計算結果の検定等には、専門的な判断が必要になるため次に掲げる項目にすべて該当する者を利用の条件とさせていただきます。

- i. お客様は、構造設計について十分な能力と経験を有する建築士等とし、また誤用の生ずることが無いように、Walk in home の平面図、屋根図、構造図及び本オプションのプログラムの内容を熟知した者に限りご使用する権利が許諾されます。
- ii. お客様は、本オプションの導入後の「株式会社D T S」が指定する構造計算操作講習会を受講した者、また法規改正や本オプションの仕様変更にともなう構造計算操作講習会が開催された場合、それを受講した者に限りご使用する権利が許諾されます。

b 制限

- i. お客様は本オプションを複製することはできません。
- ii. お客様は本オプション、及びライセンス認証に関する情報をレンタルまたはリースすることはできません。

c サポートサービス

本オプションは、次期ソフトウェア製品および後継製品を出荷した時期より一年間サポートサービスを受けることができます。以降はメンテナンス契約を結ぶことによって継続します。

d 解除

お客様が本オプション条項および条件に違反した場合、「株式会社D T S」は、他の権利を害することなく本契約を終了することができます。そのような場合、お客様は本オプション、及びライセンス認証に関する情報、本オプションの関連資料を「株式会社D T S」に返却しなければなりません。

(3) 著作権

本オプション（本オプションに組み込まれたデータ、イメージ等を含みます。）に関する著作権等の知的財産権は、製造元が有するものです。本オプションは日本国著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他関連して適用される法律ならびに条約によって保護されています。

(4) 保証

「株式会社D T S」は、本オプションについての機能、性能及び品質がお客様の要望や使用目的に適合することを、明示、黙示、または法律上のものとを問わず、一切保証いたしません。したがって、本オプションの使用もしくは機能から生じる全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。

(5) 免責

いかなる場合においても「株式会社D T S」は、本オプションの使用または使用不能から生じる直接または

間接の損害（逸失利益の喪失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損失を含みますが、これらに限定されません）に関して一切の責任を負いません。たとえ、「株式会社D T S」がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

- a 「株式会社D T S」は、本オプションのご使用によりお客様が失った利益やデータに対する直接的または間接的な損害等、いかなる損害についても責任を負いません。
- b 本オプションに誤りや動作の障害があるか否かを問わず、本オプションの使用によって作成したデータや書類などの各種成果物の信頼性および正確性の確認は、いかなる場合でもお客様がその責任を負うものとします。
- c 「株式会社D T S」は、本オプションがお客様の保有する動作環境に於いて、全て正常に動作することを保証するものではありません。お客様がご使用のオペレーティングシステムをバージョンアップされた場合に、お客様は本オプションの一部が、お客様のご使用のコンピュータ上で作動しないことがあり得ることを、あらかじめ了解し、その責任を問わないものとします。
- d お客様が使用する機器（ハードウェア）の不具合・損害につきましても、「株式会社D T S」は一切の責任を負いません。
- e 本オプションの導入・バージョンアップはお客様の責任において行うものとします。
- f データ等の保全（バックアップなど）は、お客様の責任において行うものとします。
- g 本オプションは日本国内仕様です。日本国外にて本オプションを使用するにあたり、日本国内仕様であることを原因として何らかの不具合が生じた場合、不具合が生じた一切の損害について、「株式会社D T S」は責任を負いません。

(6) その他

「株式会社D T S」は、お客様の事前の許可、およびお客様への事前の通知なしに本オプションの仕様の変更・改良を行うことができます。

【別紙 4】

AI 連携オプションをご利用する場合に限り、お客様には以下の内容が、追加して適用されます。

OpenAI API 利用規約

本規約は、株式会社 DTS（以下「当社」という。）が OpenAI OpCo, LLC、OpenAI, L.L.C. およびその関連会社（以下総称して「OpenAI」という。）から提供を受けた OpenAI API を利用し、当社の顧客（以下「利用者」という。）に対して AI 機能を提供するにあたり、当社と利用者との間の権利義務関係を定めるものである。利用者は、本規約に同意の上、OpenAI API における AI 機能を利用するものとし、これを利用することにより本規約に同意したものとみなされる。

第1条 （目的）

本規約は、当社が OpenAI API を利用して提供する SaaS 提供型または再販型の AI サービス（以下「本サービス」という。）の利用条件を定め、当社と利用者の間における本サービスの利用に関する契約関係を明確にすることを目的とする。

第2条 （定義）

本規約における主要な用語の定義は、次の各号のとおりとする。

- (1) 「OpenAI API」とは、OpenAI が提供する人工知能関連 API をいう。
- (2) 「SaaS 提供型」とは、当社が OpenAI API を当社のシステムに組み込み、利用者が当社のシステムを通じて OpenAI API における AI 機能を利用する形態をいう。
- (3) 「再販型」とは、当社を通じて、利用者が OpenAI API における AI 機能を直接利用する形態をいう。
- (4) 「利用契約」とは、本サービスの利用に関する当社と利用者の間の契約をいい、本規約の内容は利用契約の一部を構成するものとする。
- (5) 「OpenAI 利用規約」とは、OpenAI が定める OpenAI API の利用に適用される各種規約類（変更後のものおよび将来新たに定められるものを含む。）の総称を指し、これには以下の各規約が含まれる。なお、以下の各 OpenAI 利用規約へのリンクは、参考のために掲載するものであり、OpenAI によって URL が変更される可能性がある。
 - ・ Terms of Use
<https://openai.com/policies/row-terms-of-use>
 - ・ OpenAI Services Agreement
<https://openai.com/policies/services-agreement/>
 - ・ Service terms
<https://openai.com/policies/service-terms/>
 - ・ Usage policies
<https://openai.com/policies/usage-policies/>
 - ・ Sharing & publication policy
<https://openai.com/policies/sharing-publication-policy/>
 - ・ Enterprise privacy at OpenAI (Data Usage Policy)
<https://openai.com/policies/api-data-usage-policies/>
 - ・ Privacy policy
<https://openai.com/policies/privacy-policy/>
 - ・ Data processing addendum
<https://openai.com/policies/data-processing-addendum/>

第3条 （OpenAI 利用規約の遵守）

1. 本サービスのうち OpenAI API における AI 機能の利用に関しては、OpenAI 利用規約が適用されるものとし、利用者は、OpenAI 利用規約を遵守するものとする。
2. 本規約に定めのない事項がある場合または本規約と OpenAI 利用規約が抵触する場合、利用者による OpenAI API における AI 機能の利用に関しては、OpenAI 利用規約の定めが優先して適用されるものとする。

第4条 （利用契約の成立）

1. 利用契約は、利用者が、当社が別途定める手続により本サービスの利用を当社に申し込み、当社がこれを承

諾したときに成立する。

2. 利用者は、利用契約に定める契約期間、料金、利用条件その他の諸条件に従うものとする。

第5条 (本サービスの提供・変更等)

1. 本サービスは、SaaS 提供型または再販型のいずれかの形態で提供される。
2. 当社は、業務上もしくは技術上の理由その他の理由による当社の判断または OpenAI による OpenAI 利用規約もしくは OpenAI API の提供条件の変更等により、利用者に対する事前の通知なく、本サービスの提供形態もしくは内容を変更し、または本サービスの全部もしくは一部を終了することができる。
3. 前項の規定による変更または終了がなされた場合、当社は、これらにより利用者に生じる損害、損失その他の不利益について一切の責任を負わない。

第6条 (本サービスの一時停止)

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に対する事前の通知なく、本サービスの全部または一部を一時的に停止することができるものとする。

- (1) 本サービスに係るシステムの点検または保守作業を定期的にまたは緊急に行う場合
- (2) システムに負荷が集中した場合
- (3) 不正アクセス、サイバー攻撃の発生等、本サービスのセキュリティを確保する必要が生じた場合
- (4) コンピュータ、通信回線等が事故その他の原因により停止した場合
- (5) 火災、停電、天災地変等の不可抗力により本サービスの運営または提供ができなくなった場合
- (6) OpenAI API にトラブル、サービス提供の中断もしくは停止が生じた場合または本サービスとの連携の停止もしくは仕様変更等が生じた場合
- (7) 前各号の他、当社が本サービスの一時停止が必要であると判断した場合

第7条 (提供地域)

本サービスの提供地域は、別段の定めがある場合を除き、日本国内に限定され、利用者は、日本国外から本サービスを利用してはならないものとする。

第8条 (利用料金・支払条件)

1. 利用者は、当社が別途定める料金表に基づき、当社に利用料金を支払うものとする。
2. 利用料金の支払方法、支払期限その他の条件は、利用契約または当社が別途定める条件による。
3. 利用料金は、当社がその裁量により認める場合を除き、理由の如何を問わず返金されない。

第9条 (利用契約の解約・解除)

1. 利用者は、当社が別途定める手続により、解約希望月の前月 20 日までに当社に申し出ることによって、当該解約希望月の末日をもって利用契約を解約することができる。
2. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合、催告なく利用契約の全部または一部を直ちに解除することができる。
 - (1) 利用契約、本規約または OpenAI 利用規約に違反したとき
 - (2) 利用料金の支払を遅延し、または怠ったとき
 - (3) 破産手続、民事再生手続もしくは会社更生手続等の申立てがなされ、または差押え、仮差押え、仮処分、競売もしくは租税滞納処分がなされたとき
 - (4) 前各号の他、当社が利用者による本サービスの利用を不適当と判断したとき
3. 前項による利用契約の解除によって利用者に損害、損失その他の不利益が生じたとしても、当社はこれについて一切の責任を負わない。

第10条 (禁止事項)

利用者は、以下の行為を行ってはならない。

- (1) 本サービスの運営、利用または提供を妨げる行為
- (2) 利用契約、本規約または OpenAI 利用規約に違反する行為
- (3) 当社、OpenAI または第三者の権利を侵害する行為
- (4) 法令または公序良俗に反する行為
- (5) 本サービスに関する利用者のアカウントまたは API キーを他の法人・組織または利用者には所属しない個人と共有する行為
- (6) 本サービスの逆コンパイル、解析、複製、再配布等の行為
- (7) 前各号の他、当社が不適切であると判断する行為

第11条 (知的財産権)

1. 本サービスに関する著作権、商標権、ノウハウその他一切の知的財産権は、当社または OpenAI に帰属する。なお、本サービスに第三者の提供するサービスが含まれる場合、当該サービスに関する一切の知的財産

権は、当該第三者に帰属する。

2. 利用者は、利用契約および本規約に基づき本サービスを利用する権利を除き、本サービスの利用によりいかなる権利も取得しないものとする。

第12条 （秘密保持）

利用者は、利用契約に関連して知り得た当社、OpenAI その他の第三者の営業上、技術上、財務上その他の秘密情報を、第三者に開示または漏洩してはならない。

第13条 （反社会的勢力の排除）

1. 利用者および当社は、自らが暴力団、暴力団員またはこれらに準ずる者などの反社会的勢力（以下「反社会的勢力」という。）に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。
2. 利用者および当社は、自らまたは第三者を利用して、暴力を用いる不当な要求行為、脅迫的な言動、風説の流布、偽計または威力を用いて、相手方の信用を毀損し、または業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行わないことを確約する。
3. 利用者および当社は、相手方が前各項に違反し、または第1項の規定に基づく表明および確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、取引の継続が不適切である場合、何らの手続きを要することなく、利用契約を直ちに解除することができるものとする。ただし、本項に基づく解除により相手方に損害が発生した場合であっても、利用者および当社は、当該損害を賠償する責を負わないものとする。

第14条 （個人情報の取扱い）

1. 本条において「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に定める個人情報および個人データをいう。
2. 当社は、本サービスの提供にあたり、個人情報保護法および当社が別途定める個人情報保護方針に従って、利用者が当社に提供し、または当社が本サービスを通じて取得した個人情報を適正に取り扱う。
3. 当社は、本サービスの提供のために必要な範囲で、利用者の個人情報を OpenAI に提供することができ、利用者はあらかじめこれに同意する。
4. 利用者は、本サービスの利用に際して個人情報を取り扱う場合、OpenAI が定める Data processing addendum（第2条第5号に規定される。）を遵守するものとする。

第15条 （免責事項）

1. 利用者は、自己の責任において本サービスおよび OpenAI API を利用するものとする。
2. 当社は、本サービスの正確性、有用性、完全性、特定目的への適合性等について一切保証しない。
3. 当社は、通信障害、システム障害、不可抗力（自然災害、停電、戦争、法令変更等）により利用者に発生した損害、損失その他の不利益について一切の責任を負わない。
4. 本サービスに第三者の提供するサービスが含まれる場合、当該サービスについては第三者の規約等が適用されるものとし、当社は、利用者による当該サービスの利用について一切の責任を負わない。

第16条 （損害賠償責任）

1. 契約上の責任、不法行為責任その他責任の内容および性質を問わず、当社の利用者に対する責任は、利用者が当該責任原因の発生時の直近12か月間に当社に支払った利用料金の総額を上限とする。
2. 当社は、利用者に生じる間接的、偶発的、特別、結果的または懲罰的損害（逸失利益、データの喪失、業務の中断等を含む）について、一切の責任を負わない。
3. 当社は、OpenAI による OpenAI API に関するサービスの停止、OpenAI API の不具合、またはこれらに起因して利用者に生じる損害、損失その他の不利益について、一切の責任を負わない。
4. 利用者が本サービスの利用に関連し、または利用者による利用契約、本規約もしくは OpenAI 利用規約等の違反に起因して第三者から請求、異議申立てまたは訴訟提起等を受けた場合、利用者の責任と費用負担においてこれを解決するものとし、これにより当社に損害が生じた場合、当該損害（合理的な弁護士費用を含む。）の一切を賠償する。

第17条 （本規約の変更）

当社は、必要に応じて本規約を変更することができるものとする。この場合、当社は、合理的な予告期間を定めて変更後の内容と変更の効力発生時期を公表し、または利用者に通知するものとし、変更後の本規約は、当社が指定する効力発生時期に効力を生じる。

第18条 （権利義務の譲渡禁止）

利用者は、当社の事前の書面による承諾なく、利用契約上の地位または利用契約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、移転し、引き受けさせ、または担保提供等の処分に供してはならない。

第19条 （管轄）

利用契約または本規約に起因または関連して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判

判所とする。

第20条 （準拠法）

利用契約および本規約は、日本法に準拠し、これに従って解釈されるものとする。

第21条 （協議）

本規約もしくは利用契約に定めのない事項またはその解釈に疑義が生じた事項については、当社および利用者が誠意をもって協議し、円満に解決を図るものとする。

(以下、余白)